日刊 磐城日日
發行所 磐城日日新聞社 福島縣小名浜町渚廻51 電話219番 振替口座仙台31558番 編集人 高瀬讓 印刷發行人 長瀬芳郎

文化財保護を强調
古典藝術と民俗尊重

各郷土における古典藝術及び民俗については從來その價値が顧みられないまゝ衰微の一途を辿つて來たが、昨年新に文化財の保護法が制定され「無形文化財」を國家で保護する事となり、本縣文化財保護委員会でも藝術民謠を收錄出版、毎年行われる春の藝術祭には「古典藝能コンクール」を開き代表的なものを選定して東京の全國大会に出場させ紹介と保存を行う事となつた、そのため基礎資料の調査に乗り出し各學校、青年会などに呼びかけるが調査の對象となるものは

▲古典藝術…民謠、獅子舞、神樂、舞踊、能狂言、祭禮、囃

▲祭禮行事…春夏秋冬祭正月祭、田植祭、野馬追御縁日などである

平文化講座

平市公民館主催の文化講座は来る二十七日午後一時から平第二小學校に於て開く、なお所得税を中心とした經濟問題について と題し平税務署小貫署長の講演がある

指導者講習

石城郡連青年文化部では来る二十七、二十八、二十九の三日間石城郡大野村玉山鑛泉に於て指導者講習会を開く

産米割當決定
今年は五等米を設く

二十五年度産米の全縣割當は九十九萬石であり、先般東京で開かれた全國知事会議で本縣の減額は六萬七千石、超過供出数量三萬三千四百石の指示があつた、これは病虫害の被害もなく天候に惠まれた結果、生産割當数量を上回る實績を考慮されたものであろう、減額補正量の六萬七千石は被害の程度に應じて各地方別に補正を行い、超過供出量三万三千四百石は增收に應じて供出する事に決定したがなお今年は作柄よりみて五等米を設け、供出を早めに完了して次期作の增産に勵むよう縣では望んでいる

社教委開催

小名浜町社会教育委員會に於ては二十六日午後一時半より第一小學校應接室で委員會を開催二十六年度社會教育予算編成について協議する

平市統計係 センサス調査

平市役所統計係では昨年十二月末日現在をもつて一九五〇年の工業センサス調査を實施する、この調査は各種製造及び加工業、自轉車の新車組立て販賣業者等について從業員三名以上の事業所を對象とするもので面接調査により行う、平市内に於ける調査該當の事業所は百二十乃至百三十と豫想されているが三月末までに調査を完了する豫定

小名浜町婦人會 幹部にもの申す
馬上起世治

巷間傳うるところによれば今春四月全國一齊に行われる地方選擧に際しわが小名浜に於て三、四名の婦人代表を送るべく寄り／＼協議中と聞くが、この擧に對してわれわれは双手をあげて歡迎する、男女同權の御時勢だ何にも三、四名と遠慮せず定員の半数はおろか全議席獲得の意氣をもたれては如何です、現在お一人の婦人代表を町会へ送り出しているが、とゝに一考を促したいことは、皆樣の代表が過去四ヶ年の間町政に如何なる足跡を印したか、その實態をよく検討されて人選されることが重大問題である、議員はお互の顔見世じやない、ただこれでこととたれりとするならばマネキンや人形でも代理が勤まる筈、一度町民の代表として議席の末席をけがすからには石の地藏樣や三月節句の内裏さまのような飾り物的存在であつてはならない、陰での無だ口は相當に活発のようだがいつたん本会議となれば別人の如く無言の行をとる、ところがある町會で何の風の吹き廻しか發言を求めた、然しこれも冐頭よりではなく某議員（女に頼まれたらいやとは云えぬ質らしい）の助け船を得て提案に及び御自分はそれに對して補足的に慢然と發言したに過ぎない この提案たるやまたふるつている、町政や町民福利に重大影響のある案件であればまだしも、御自分の墓地の替地要求ときては開いた口がふさがらない、オンボウヤキの先棒をかつぐようなとんなお方はまつぴらご免だ、又山下春江女史（この稱は勿体ない）のような龜の子型も／ー、松谷天光光さんのような桃色遊ぎのサンプル型も遠慮してもらいたい（最も小名浜の現町議には女に甘いご仁はないから心配はないが）過般町民の聲として御投稿下された幹部の方々、よもやお忘れはしないでしょうあの抱負を、町發展のため町民のために代表としてはずかしくない御婦人を町會へ送られんことを衷心よりお願いする

街の音盤

正月のある夜半、平市胡麿澤の某クリーニング店の息子高野某なる青年（三十五六）は平駅待合室を仮の寢ぐらとしてたむろする浮浪者達もお正月を迎え歳を一つ重ねることは人間並であるが新年宴会ともなれば及ばぬコヒの滝のぼり、毎日毎夜幾人となくほろ酔姿をみせつけられては腹の虫もゲウ／＼おさまらないだろうと推察してか焼酎を持參、待合室の一隅に浮浪者共を呼び寄せさゝやかな宴會を開いた自分の辨当やもちなども食べさせ一同大喜びのうちに高野某は大聲をはり上げ吉田ワンマン内閣打倒論の一クサリを演じコウコウと火をもやしていたが公安官よりお目玉を頂戴、驛前の舊交番（現在海外引揚者案内所）に一族郎黨を引き連れて移轉し本格的に焚火を始めた、ところが附近の人達驚いて〃火事だ〃とかけつけたが如件しであり一應注意した然し彼等は違反ではないとハネつけ堂々と燃やしているところを遂に午前三時頃交番の山口巡査に注意れたが逆に、法律論を一席トウ／＼と述べて同巡査を手古ずらせ、はては本署に連行となつた

かの高野なる人物は、磐中出身で頭腦も良く親戚縁者も相当にあり、愛妻？は市内でレッキとした某百貨店に務めているとか……

※ ※

議員の横顔④
平支局 梅野生

議席十年のベテラン "根强い信用" 石山一治氏

「現市會議員の中から一人の縣議を送り出すとしたらあらゆる客觀的情勢を考慮して誰が一番適格だろう」、平市議二十九名に對して一人の面識者もない着任早々の記者は一日市内の協力者数名に新聞人的な聽診器をあてた、更らに日々記者の觸手を伸ばして愼重打診した、〃心界心音異常なし、肺野に著變を認めず〃即ち適格政治的健康人として大きく浮び上つた人物が石山一治氏である

よろしいインター・ビウなしでこの記事を正確に纒めてみよう

二十七分をついやして記者が蒐集した資料によつてデッサンした石山議員を紹介する

彼は生粋の平產、三十四才にして驚異的票數を獲得し平市会に初登場して以來連續十年の議席を持ち、現在第五部常任委員会委員長の重責にあり土建部門のヘゲモニーを掌握している、更に競輪の副委員長、平第一中のPTA会長、防犯協会副会長もうとの位で十分だ、まだ／＼業界会長まで入れると何長蛟長が幾つ出て來るか判らない

眼を政的地盤に轉ずる、材木町のホームグランドを嚴父より受け繼いで以來、苦節十年人間石山の不斷の努力はいまや完全に結實して、市内一円に亘り中堅層による牢固たる石山ファン網が形成されている、三轉して資金面に眼を注がう（いや資產は税務署に委せることにスッペ）記者は茲に税務署の規定資產プラス後援者の根强い心的物的資產を計上してイクオール同氏にVの記號を呈する

かくて三拍子揃つて立候補資格はまさに万全である、シカラバ石山一治は果して縣議に出馬するか記者の主觀が若干許されるならば否と云い度い、石山は大物である、人間味がある、おまけに頭がいい、自由黨から出馬した場合の結果をすでに計算してゐる

第一先驅の地盤を喰つて敢えて進出するには男石山の情誼が許さない、往年の頭山滿に彷彿たる彼のし出る程の愚は敢えてしないに違いない〃押し出される迄〃彼の心境は飽く迄パッシーブである

サテ、資料をめくつて家庭面にレンズを向けてみよう、由來石山一統は藝能一家であるらしい、親類一連に琴や舞踊の達人がゴロ／＼している、そうした血統を受け繼いでか、石山氏令孃惠子さんは花柳流の名取りであるし、然も十五才でその難關を突破したというからその天分の程も覗われる、現在磐女高校に在學し過般の浜三郡高校生辯論大會に見事第一位の榮かんを獲得した秀才、この父にしてこの子あり、と言いたいところだが仄聞すると處によれば津代夫人の存在も見逃せない、幾多公職に東奔西走する石山氏の家庭にあつて、專ら子女の教育部門を擔任するのは蓋し津代夫人である、次女も第一中の委員長だし、近隣に秀才一家の名を爲さしめた津代さんの功績も賞讃しないわけにゆかぬ、こうした環境の中で石山一治氏は悠々と酒を吞む、默つて吞ませれば三升迄は盃をふせぬつわもの、議員二十九名中随一の酒豪という定評がある

かくて森羅万象オール一番居士の家庭から彼は明らかに市議選に再出馬する、不動の地盤根强い信用恐らくは最高点で當選すべしとの選擧通の予想が的中すれば勢い次期縣議職への門戸も自づと開放され、茲に石山一治の政治的生命が一段と重量感を加え〃政治家石山〃の將來がハッキリ約束されるのではなかろうか

26日—28日マデ
東横時代劇超特作
好いた女房に三下り半を
投げて長どす長の旅
恨むまいぞえ俺らの事は
どうせやくざの戀とやら
お馴み「吉良の仁吉」
亂れ星荒神山
痛快無双！
御存知
吉良の仁吉
剣豪 市川右太衛門が
切つて切りまくる 乱闘！死闘！
激闘！ 血の雨けむる荒神山
山田五十鈴が女房のお菊
金星座

募集
一、新聞擴張員 數名
新聞擴張に自信のある方
學歴、年令、男女の別を問いません
希望の方は一月二十六日午前十時迄にお出で下さい（委細面談の上）
小名浜町渚廻り五一
磐城日日新聞社
電話二一九番

27日—29日マデ
權力を笠に着て、
弱き者を押さえ!!
他の生血を吸つて!!
己が身を肥やす小判鮫
堂々三時間余の名畫
第一部 怒濤篇
第二部 愛憎篇 同時上映
小判鮫大會
キャスト
長谷川一夫 香川良介
山田五十鈴 進藤英太郎
小堀誠 村田正雄
長谷川裕美子 山路義人
磐城座

常任委員會を開催
平競輪目捷に迫る

平競輪室では來月七日に押詰つた第一回競輪開催を控えて廿三日午後一時より市会議室で常任委員會を開催、競輪場の竣功式その他につき協議した結果、同場の竣功式は來月三日午後一時より擧行、招待者には場内施設の紹介と模擬競輪を行い又臨時從業員の事前訓練は二、三の兩日實施する等を打合せ午後二時半散会した

アスファルト道路完成

湯本觀光協会の目ざましい活動により常磐線唯一の温泉郷として上町踏切から常陽銀行角までの第一期アスファルト道路の完成をみ、第二期工事として銀行角より驛前迄の工事も近日中に愈々完成のはこびとなり、町の美觀を一段とたかめることになつた

常磐野球部後援會発會式

二月六日の舊正月元日常磐炭礦野球部では午後一時から淺野記念館に於て同鑛野球部後援會の發会式を行うが式後余興として笠置シズ子、服部富子ら一行三十餘名、漫才リガー千太、萬吉などの特別アトラクションを公演する事になつている、七日(舊正二日)は平市公会堂で開く予定

内郷二中で研究発表會

石城郡内郷町第二中学校では來る三十一日午前九時から同校に於て健康研究会及び学習研究發表會を開く

鳥小屋廢止運動
風致、經濟、防火上自粛要望

平市役所では從來農村において舊正月の行事として實施されて來た鳥小屋については風致、經濟、防火の面に好ましくないという見地から廿三日に鳥小屋廢止を各學校、PTA、青年会、婦人會及び其他一般に通達したなおこの廢止によつて青少年の慰安が失われるとすれば部落及び町内毎に子供達を一ヶ所に集め學藝會、茶話会などを催し鳥小屋に代わる會合を開いて自粛するよう要望している

平驛前擴張 照明灯も新設

平驛ではこの程工費五十五万圓で驛前を擴張し玄関口並に改札口に三百Wの照明燈を二個新設する

平市内割當供出完遂

平市では廿五年度産米供出割當二萬二千五百廿四俵を廿四日飯野地區の完納によつて一〇〇パーセント達成した、平市の供出状況は割當六千七百七十七俵(十二月廿八日完遂)、神谷地區割當六千二百七俵(一月廿三日完遂)、飯野地區割當九千五百四十俵(廿四日完遂)となつている

木炭價格値下り
平均一俵三十円安

平地方の木炭價格は目下値下がり狀態に有り消費者を喜ばせておる、小賣値は楢一俵二百四十圓から二百五十圓、クヌギ二百五十円から二百七十円雜二百二十円、昨年十月の價格は楢二百七十圓から二百八十円、クヌギ三百圓、雜二百五十圓から二百六十圓、で平均一俵につき三十圓の値下りとなつている

傳馬船の紛失と拾得

江名町下神白網取二八、漁業高津德雄氏(二一)所有傳馬船一隻(時價一千圓相當)は下神白組合前海岸元船曳場に繫留中去る二十日午前六時より正午の間に紛失した旨海上保安部に届出た

小名浜町元虎山四〇、第一福吉丸漁ろう長上野台幸太郎氏(六七)は小名浜沖合で去る二十二日午前傳馬船一隻を拾得小名浜海上保安部へ届出た、本船は同町下町六三平塚一郎氏が湯本町三函管野トミさんより借用中のものと判明、本人が引取つた

能登の守三勇士
東北少年院を脱走して捕わる

平鐵道公安室では二十三日午後五時平着上り列車に中村驛から日立木間の切符で來車した少年三名を取調べたところ、東北少年院から脱走した者とわかり平驛に下車させ調べた結果仙台市郷村日邊三前科一犯佐藤定夫(一六)、米澤市長町三二九一前科一犯新澤幸男(一五)、東京都荒川區日暮里町一丁目二一前科一犯永田有郎(一六)いづれも仮名と判明平市署に引渡したが二十五日東北少年院より身柄引取に來町予定

母子世帯の救済募金

現在の經濟狀勢下にあつて惠まれない母子世帯の生活を護るために縣未亡人連絡協議會、縣遺族会では去る十日より來月十日迄の一ヶ月間三百六十万円を目標に縣下一齊に資金募集を開始しているが湯本町では町役場、婦人團体等の協力を得て一月末日まで町内の戸別訪門をなし目標五萬円を募金することを決定した

控訴中窃盗

小名浜町定西一六〇前科二犯中村福松(三一)は昨年春より小名浜商業組合倉庫、酢屋漁業部倉庫等を破り福島地裁平支所にて懲役三年の判決を受け目下控訴中にも拘らず被疑事件のため内郷署より手配中のところ去る二十日小名浜町本町六〇大山ト言さん方の店舗を破り衣類七十点三十万円相當を窃取した盗品より足がつき町署に逮捕され一應取調の上身柄を内郷町署へ移牒した

搜査難航を極む
磐崎村炊事婦殺人事件

常磐磐崎鑛炊事婦殺し事件は二十二日になつても依然として被害者悦子さんが磐崎鑛北區の自宅から藤原街道までの足取りがつかず捜査に苦心を續けている、凶行の十三日正午前後に三叉路の若松屋前で家人が見たというだけでその後の消息は依然謎とされてをり捜査本部では連絡各署の腕ききの刑事連を八方にとばしているが、今だなんの手がかりもない模樣であり、一方悦子さんとの男関係あるいは地元の不良、暴行の前科者とすべてをしらみつぶしに洗つているが捜査は一段と難航をきわめている

鉛塊盗まる

小名浜町高山日本水素工場では去る二十三日午後七時より二十四日午前八時迄の間に硫あん工場北側鉛塊(一ヶ四〇〇キロ)十個四萬圓相當を盜まれ町署へ届出た

衣類盗まる

石城郡豊間町大字鹽場一漁夫遠藤俊男(二九)さん方では去る二十日午前十時三十分より午後一時三十分の間に自宅の簞笥より衣類九点、時價二万三百五十円相當を盜まれ國警平地區署に届けた

小説 雲遙かなり ⑱

伊納川銀

人生磁石 三

更に尾形を慄然とさせたのは、未婚の彼等が性行爲を經驗している者が少なからずあるらしいという事だつた。或る青年が得々として自分の性行爲を、然かも唯どんなものかためしてみようという、簡單な考え方で無垢の處女と實驗した事實を、後悔も反省もなく、むしろ人のできない事をやつたという優越感さえほのめかしながら發表した時、さすがに呼應する者はなかつたが、一部を除いては、そんな事先刻承知という表情をした事だつた。との青年はつまらなかつたといい、何の心配も惱もなかつたといい、その後も平然として相手の人とつきあつているが、その事については二度と話もしないし、おたがいに平氣であるというのだ。

戰時中の青年であれば男にはそうした經驗の機會が與えられたかも知れない。然し、女がそうした經驗を、戀愛感情さえ持たずして、遊戯として實踐している者があるとすれば、これは恐るべき男女同權の亂用という外はなかつた。性解放の本質的な意義を知らずに行爲だけ實踐される。これは恐ろしい事だと尾形は身ぶるいした。その癖、結婚に話を轉ずると、あれ程雄辯だつた青年たちがお互いの顔を見合つてもじもじしているのである。そしてぽつりぽつり話し出した事は、女は生活の安定した中年の男性であり、男は職業的に獨立した女性をというのである。尾形は、一般的な幸福の條件としては、物質的な生活という事は大切ではあるけれども、それと共におたがいの理解というか、深い愛情も大切だと思うが、これが生活を件わない場合はどうするかと聞いて見た。然し彼等は一樣に割り切つていた。物質さえ豊かならば愛情の代償は他に求められるというのだ。これは容易ならぬ事だと尾形は思つたここに現代の青年の悲劇がある。同じ世代を信ずる事ができないのだ。結婚に對して夢を持てないのだ。他を聞き自分を語り、一つの問題を世代の共通の問題として、とりあげ、たしかめ、惱み、創るということさえできないでいる。いたずらに性解放を不用意に實踐しながら、心の底には求めてやまぬ夢があるのではないか。自分が信じ切れないから、自分が肯定できないから、自分の屬する世代に戀愛や結婚の夢を求める事ができないのだ。奔放であり放縦である行爲の中にいて、絶望的な程の夢を自分達以外の世界に求めんとする、これが現代の哀愁でなくてなんであろう。尾形はつくづく彼等がかわいそうになつた。一見青年らしい情熱も圭角もなく變に小狡るくて世馴れた現實的な功利性さえ、彼等がおかれた哀しい境涯を示すものではないか。彼等にたしかな夢を與えなければならない。それには彼等に自主的なグループを結成させてその創造的な運動を通して若い世代のモラルを作らねばならぬと思つたそしてその機運を作つてやることが自分達のつとめであると感じたのである。

天氣概況

【今日】北西の風、時々曇り大体よい天氣でしょう
【海上】西寄の風、風波が高いですから小型船は御注意下さい

魚菜市況 25日

【小名浜中央青果市場】

ほーれん草	一〇一～一一〇円
干柿	三〇～四四〃
里芋	七〇〃
馬鈴薯	六一〃
牛蒡	九〇～九五〃
長大根	二〇～二五〃
ねぎ	三〇～四七〃
人參	五〇～六〇〃

【小名濱魚市場】

たこ	九〇～一〇〇円
いか	六〇～七〇〃
えび	七四〇～九〇〇〃
たら	一五〇～一六〇〃
さめ	六〇～一〇〇〃
唐人	一二～一五〃
はも	二五〇～四〇〇〃
ぎす	一〇〇〃

◉當選御禮◉

皆様の尊い御投票によつて私共が当選致しました事を簡單ではありますが紙上で御禮申上ます

江名町
永崎 古瀬商店
南町 鈴木多重商店 電話六四番
北町 平四郎商店 電話六三番
中ノ作 丸志商店 電話二三四番
岸浦 白土宗平商店 電話三三五番
泉村 駅前 正木屋商店
〃 市米屋商店

當選御禮
マルキン商店
小名浜町本町
長瀬ヒロ

移轉披露
おなじみのサカエヤ支店が皆様の衣料品店として此の度古港の寶屋藥局隣りえ移轉開業いたしました
劈頭のサービス振りを御期待願います
純綿メリヤス。ワイシャツ学童服。ヂャンバー。ズボン類。子供服
其の他大特價販賣!!
小名浜町古港(寶屋藥局隣)
サカエヤ支店

いまどき にきび そばかす 吹出物荒れ性で
日夜惱んでいるのは馬鹿々々しいです
あなたを美しくする爲に当薬局は研究しています
ゼヒ一度お出で下さい
ダルマ薬局
小名浜町本町 電話二二二番